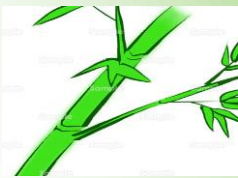


「精力善用」「自他共栄」 校長 瀧上 盛人

心地よいウグイスの音が響き始め、池の周りにはタラの芽が出始めています。記録的な暖冬と言われた今年の冬ですが、春の訪れも早いようです。

さて、海星中では、2月28日に立志式を実施します。14歳になった中学2年生の5名が立志式を迎えます。昔でいうと元服の歳にあたり、現在では刑法の適用を受ける年齢であるということです。つまり、大人として扱われるという節目を迎えたということです。竹は、強い風を受けても滅多に折れることはありません。なぜ強いのでしょうか。それは、節があるからです。また、植物は、必ず節の部分から新しい芽を出します。人生も同じです。人生における節目を大切に、その節目節目で自分自身を見つめ直し、志を新にすることで、自分自身を大きく成長させてくれるのだと思います。



標題の二つの言葉は、私が高校3年生の時、訳あって柔道部に入部したときに、柔道部の顧問からいただいた言葉です。小さい頃から、運動が大好きだった私ですが、腰のケガや諸事情により、中学校1年の秋から高校3年の5月まで部活動を行うことができませんでした（詳しくはH29年度2月号参照）。5月のある日、柔道部の顧問から誘われたのですが、今更という気持ちもありました。しかし、この言葉の意味を知り、やってみようと思ったのです。今思うと、柔道から学んだこともたくさんあり、柔道との出会いは、私にとって大きかったのかも知れません。

「精力善用」とは、「心身の持つすべての力を最大限に生かして、社会のために善い方向に用いる」ということです。「自他共栄」とは、「柔道の修行を通して体得した『相手に対し敬意、感謝することで、信頼し合い、助け合う心』を育み、自分だけでなく他人と共に栄えある世の中にしようとする」ということです。もともとは、講道館柔道の創始者であり、柔道・スポーツ・教育分野の発展や日本のオリンピック初参加に尽力するなど、明治から昭和にかけて日本に於けるスポーツの道を開いた「柔道の父」「日本の体育の父」と呼ばれた嘉納治五郎が規範としたものです。

今年は、日本にとっても東京オリンピックが開催される節目の年です。節目を大切に、様々な学習で身に付けた力を社会のために良い方向に用い、自分も他人も、そして世界中の人々が栄える、そんな人間、社会を目指していききたいですね。



普通救命教室 （いざというとき）

2月4日（火）、2年生が万が一のときに、救急隊が到着するまでの間に行う救命処置を学びました。講師に下甕分駐所の下青木さんをお招きし、人体モデルを使っての心肺蘇生法やAEDの実習等を行いました。生徒は互いに協力しながら、真剣な態度で臨んでいました。今日の講習会が万が一のとき、生命を救うために大きく役立つものになることなのでしょう。

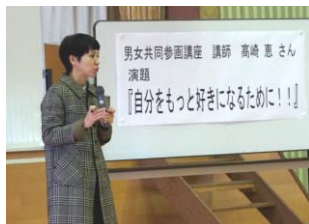
～生徒の感想より～

- 胸骨圧迫が意外と難しかった。いざ、本当に人が倒れたとき助けられる人になりたい。（2年 Iくん）
- 救命救急士がかっこいいと改めて知ることができました。いい経験になりました。（2年 Sくん）
- 心臓マッサージやAEDの仕方とたくさんを知ることができてよかったです。もしそういう場面があったら、学んだことをいかしたいです（2年 Mさん）



～自分をもっと好きになるために～

2月3日（月）にワークショップデザイナー 高崎恵さんを講師に招いて男女共同参画講座「自分をもっと好きになるために」が実施しました。「人との違い＝間違いではない」「違いを重ねて新しいアイデアを作る」と朗読劇を通して学びました。



～生徒の感想より～

- グループで活動があまり得意でないのに、1メッセージを意識してこれから話し合いをしていきたい。（3年 Tくん）
- 相手と意見が違ったときYOUメッセージで対応したい。「男だから・・・」「女だから・・・」と使わずに平等にしていきたい。（2年 Iくん）
- 前から思っていた男女の不公平さを知り、つぶやくこともできました。これからは、男女関係なく、みんなに公平に接していきたいです。（1年 Oくん）

～各種表彰及び大会結果～

- 実用英語技能検定（英検）合格者
4級1年 N.K
5級1年 O.S K.M
N.R N.K



家庭教育学級 (田舎寿司料理教室)

2月8日（土）12:30～家庭教育学級でさつませんだい学校応援団の塩釜悦子さんをお招きして甌島の伝統料理（田舎寿司）を学びました。生徒は最初慣れない手つきながらも、塩釜さんにアドバイスをいただき、保護者と協力しながら「田舎寿司」と「魚のあら汁」を料理しました。味付けも調整して美味しくいただきました。家庭でも作ってもらえることを期待しています。講師の塩釜さん、ありがとうございました。



（生徒の感想）

- おばあちゃんが先生になって田舎寿司をつくりました。自分たちで作ったので、いつもより、もっと美味しく感じました（2年 Sくん）
- 具材はごぼう、にんじん、しいたけなどだった。魚が入っていてすごくおいしかったです。（2年 Mさん）



研究授業：頑張っています！

2月6日（木）に薩摩川内市教育委員会保健体育G専門員の鶴田先生をお招きし、学力向上プログラムの取組で、中村教諭による保健体育（球技「バスケットボール」）の研究授業を行いました。また、2月12日



（水）にパワーアップ研修で、牧迫教諭が理科（電気の世界）の研究授業を行いました。授業後に、本校の研修テーマである「主体的・対話的で深い学び」に向けた指導の工夫について授業研究を行いました。この他、海星中学校区では小・中学校間において、授業交流も行っています。今年も海星中の教諭が長浜小学校や鹿島小学校へ出向き、これまで22回程度授業を行いました。今後も学力向上に向けて頑張っていきます。

月	日	曜	主な行事
3	5	木	公立高校入試
	6	金	公立高校入試 ウミネコ留学生送別会
	9	月	お別れ球技大会
	11	水	シェイクアウト訓練 卒業式予行 入試体験発表会
	12	木	第42回卒業式
	13	金	公立高校合格発表
	25	水	修了式・離任式・PTA送別会

小中一貫教育：頑張っています!

小中一貫教育の取り組みとして、海星中学校区では小・中学校間において、授業交流を行っています。今年も海星中の教諭全員が長浜小学校や鹿島小学校へ出向き、これまで18回程度授業を行いました。



先月行われた合同研修会でも、20人の先生方が、今年9月開催予定の「海星中校区小中一貫教育研究公開」に向けて活発な意見交換ができました。今後も小学校と連携を図りながら、小学校から中学校への学習の橋渡しを行いたいと考えています。